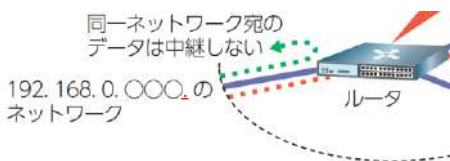
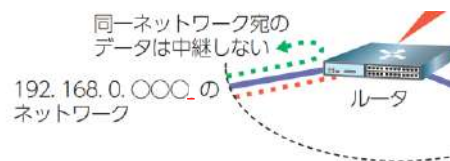


番号	訂正箇所		原文	訂正文																				
	ページ	行																						
1	34	側注 2	<p>② は前後に改行が入り,</p>	<p>② は前後に改行が入らない。</p>																				
2	35	側注 5 表内	<table border="1"> <thead> <tr> <th>文字コード</th> <th>意味</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Shift_JIS</td> <td>シフトJIS</td> </tr> <tr> <td>UTF-8</td> <td>Unicode</td> </tr> <tr> <td>ISO-2002-JP</td> <td>JIS</td> </tr> <tr> <td>EUC-JP</td> <td>EUC</td> </tr> </tbody> </table>	文字コード	意味	Shift_JIS	シフトJIS	UTF-8	Unicode	ISO-2002-JP	JIS	EUC-JP	EUC	<table border="1"> <thead> <tr> <th>文字コード</th> <th>意味</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Shift_JIS</td> <td>シフトJIS</td> </tr> <tr> <td>UTF-8</td> <td>Unicode</td> </tr> <tr> <td>ISO-2022-JP</td> <td>JIS</td> </tr> <tr> <td>EUC-JP</td> <td>EUC</td> </tr> </tbody> </table>	文字コード	意味	Shift_JIS	シフトJIS	UTF-8	Unicode	ISO-2022-JP	JIS	EUC-JP	EUC
文字コード	意味																							
Shift_JIS	シフトJIS																							
UTF-8	Unicode																							
ISO-2002-JP	JIS																							
EUC-JP	EUC																							
文字コード	意味																							
Shift_JIS	シフトJIS																							
UTF-8	Unicode																							
ISO-2022-JP	JIS																							
EUC-JP	EUC																							
3	40	表 3	<table border="1"> <tr> <td>下の枠線</td> <td>例：double 5px #ffc778 double：二重線5ピクセル</td> </tr> </table>	下の枠線	例：double 5px #ffc778 double：二重線5ピクセル	<table border="1"> <tr> <td>下の枠線</td> <td>例：double 5px #ffd778 double：二重線5ピクセル</td> </tr> </table>	下の枠線	例：double 5px #ffd778 double：二重線5ピクセル																
下の枠線	例：double 5px #ffc778 double：二重線5ピクセル																							
下の枠線	例：double 5px #ffd778 double：二重線5ピクセル																							
4	49	7 - 11	<p>1バイト文字として^ジJISコードがある。これは、半角英数字や半角カタカナ、半角記号などを、8ビット分のコードにしたものである。00₍₁₆₎~1F₍₁₆₎、および7F₍₁₆₎の部分には、表示方法や周辺機器などを制御するための制御コードが割り当てられている。文字コードには、シフトJISコード、^{イーユーシー-Extended Unix Code}EUC、^{Unicode Transformation Format}UTF-8などJISコード以外にもさまざまな種類がある。</p>	<p>文字コードの例として^ジJISコードがある。これには、半角英数字や半角カタカナ、半角記号、^{5番による修正}表示方法や周辺機器などを制御するための制御コードなどが1バイトで割り当てられ、日本語の文字などが2バイト以上で割り当てられている。文字コードにはほかにも、シフトJISコード、^{イーユーシー-Extended Unix Code}EUC、^{Unicode Transformation Format}UTF-8などさまざまな種類がある。</p>																				

番号	訂正箇所		原文	訂正文
	ページ	行		
5	49	8 側注 5 13	<p>コード^⑥</p> <p>⑥ 7ビットで128文字分を表現できるASCII (アスキー, American Standard Code for Information Interchange) コードというコードもある。</p> <hr/> <p>ASCII (アスキー)</p>	<p>コード</p> <p>削除</p> <p>American Standard Code for Information Interchange ASCII (アスキー)</p>
6	55	21 24 25	<p>この周期の<u>半分以下</u>の</p> <p>2回以上<u>標本化</u>すれば</p> <p><u>半分より大きい</u>時間間隔</p>	<p>この周期の<u>半分未満</u>の</p> <p>2回を<u>超えて</u>標本化すれば</p> <p><u>半分以上</u>の時間間隔</p>
7	71	8	<p>application Server アプリケーションサーバ^④</p>	<p>application server アプリケーションサーバ^④</p>

番号	訂正箇所		原文	訂正文
	ページ	行		
8	78	図 6	 <p>図6 インターネットの経路</p>	 <p>図6 インターネットの経路</p>
9	92	12 - 23	<p>公開鍵暗号方式は、対になっている異なる2つの鍵を利用する。この2つの鍵は、どちらの鍵でも暗号化できるが、暗号化に利用しなかった方の鍵でしか復号できない。また片方の鍵からもう一方の鍵を算出することはできない。このため、一方の鍵を暗号化用として公開し(公開鍵)、もう一方を復号するための鍵(秘密鍵)として受信者だけがもつ。このようにすると、一对の鍵だけで多数を対象に暗号化されたデータを受け取れ、公開鍵を厳重に管理しなくてよいため、インターネットを利用して不特定多数とやり取りする場合に向いている。</p> <p>実際の手順は、まず、送信者はあらかじめ受信者が送った公開鍵で平文を暗号化する。次に、その暗号文を受信者に送った後、暗号文を受け取った受信者は自分しかもっていない秘密鍵で復号してもとの平文に戻す。</p>	<p>公開鍵暗号方式は、対になっている異なる2つの鍵を利用する。一方の鍵は暗号化するための鍵として公開し(公開鍵)、もう一方の鍵は復号するための鍵(秘密鍵)として受信者だけがもつ。ある公開鍵で暗号化した暗号文は、対となっている秘密鍵でしか復号できない。また、秘密鍵から公開鍵を算出することはできない。このようにすると、一对の鍵だけで多数を対象に暗号化されたデータを受け取れ、公開鍵を厳重に管理しなくてもよいため、インターネットを利用して不特定多数とやり取りする場合に向いている。</p> <p>まず、送信者はあらかじめ受信者から受け取った公開鍵で平文を暗号化し、その暗号文を受信者に送る。受信者は、受け取った暗号文を自分しかもっていない秘密鍵で復号してもとの平文に戻す。</p>

番号	訂正箇所		原文	訂正文
	ページ	行		
10	93	側注 6	<p>共通鍵暗号方式は、公開鍵暗号方式に比べて処理時間が短いという利点はあるが、<u>相手に鍵を安全に送らなければならないという問題もある。</u>そこで、Webページで用いられている <small>Secure Sockets Layer Transport Layer Security</small> SSL/TLS では、<u>共通鍵暗号方式を使って平文の暗号化・復号を行い、平文に比べてサイズの小さい共通鍵自体は、公開鍵暗号方式または鍵共有方式^⑤で共有する方法をとっている。</u></p> <p>図 4 <u>SSL / TLS (共通鍵を公開鍵暗号方式で共有する場合)</u></p> <p>り、単に SSL と記したりする<u>場合がある。</u></p>	<p>共通鍵暗号方式は、公開鍵暗号方式に比べて処理時間が短いという利点はあるが、<u>相手と事前に鍵を共有しておく必要がある。</u>そこで、Webページで用いられている <small>Secure Sockets Layer Transport Layer Security</small> SSL/TLS では、<u>平文の暗号化・復号は共通鍵暗号方式で行い、平文よりサイズの小さい共通鍵自体は公開鍵暗号方式で共有する方法 (ハイブリッド暗号)、または鍵共有方式^⑤で共有する方法をとっている。</u></p> <p>図 4 <u>SSL / TLS (ハイブリッド暗号方式の場合)</u></p> <p>り、単に SSL と記したりする<u>場合もある。</u></p>

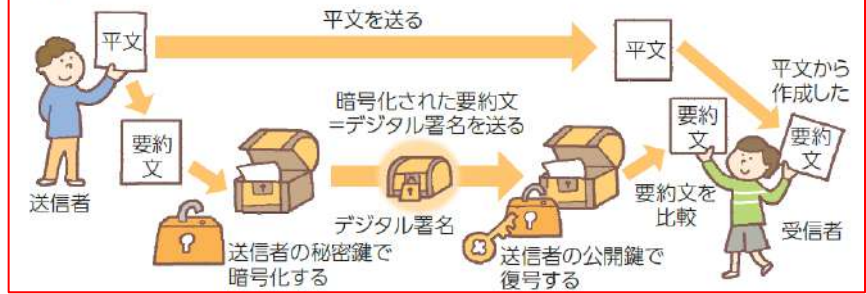
番号	訂正箇所	
	ページ	行

原文

訂正文

公開鍵暗号方式の手順を逆にすることで、送信者の本人確認ができる。これをデジタル署名という。

デジタル署名は、平文からプログラムを利用して作った要約文(ダイジェスト)を送信者の秘密鍵で暗号化したものである。これを平文に付加して受信者に送る。受信者は、送信者から送られてきた公開鍵を使ってデジタル署名を復号する。こうして得られた要約文と平文から作成した要約文を比較して一致すれば、これらは送信者本人から送られてきたものであることを確認できると同時に、途中で平文が改竄されていないこともわかる。



デジタル署名を用いることにより、平文が確かに送信者から送られてきたものであること、途中で平文が改竄されていないことを同時に確認することが可能である。

送信者がプログラムを利用して計算した平文の要約文(ダイジェスト)と送信者の秘密鍵を用いて、デジタル署名を生成し、平文に付加して受信者に送る。受信者は、平文から計算した要約文、デジタル署名、送信者の公開鍵で事前に取り決めた検証をする。その検証結果から、途中で平文が改竄されているかいないかを判断する。

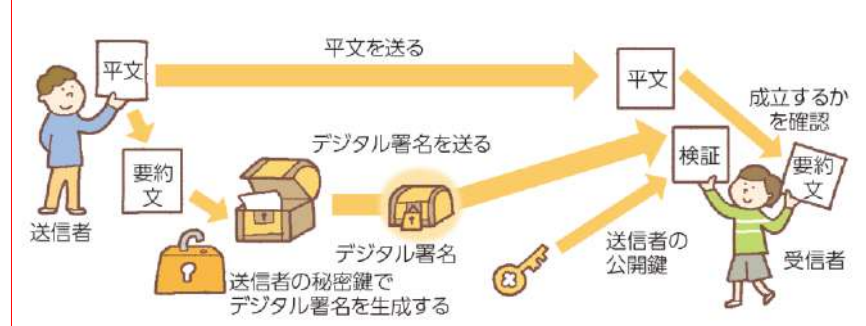


図 5

11 93

番号	訂正箇所		原文	訂正文																																																																		
	ページ	行																																																																				
12	97	97	<p>雨量 (B点)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>時刻</th> <th>雨量</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>7:00</td><td>2.0</td><td>66</td></tr> <tr><td>7:10</td><td>5.0</td><td>67</td></tr> <tr><td>7:20</td><td>4.0</td><td>69</td></tr> <tr><td>7:30</td><td>12.0</td><td>70</td></tr> <tr><td>7:40</td><td>7.0</td><td>73</td></tr> <tr><td>7:50</td><td>1.0</td><td>75</td></tr> <tr><td>8:00</td><td>0.0</td><td>80</td></tr> <tr><td>8:10</td><td>1.0</td><td>84</td></tr> <tr><td>8:20</td><td>0.0</td><td>96</td></tr> <tr><td>8:30</td><td>0.0</td><td>103</td></tr> </tbody> </table>	時刻	雨量	合計	7:00	2.0	66	7:10	5.0	67	7:20	4.0	69	7:30	12.0	70	7:40	7.0	73	7:50	1.0	75	8:00	0.0	80	8:10	1.0	84	8:20	0.0	96	8:30	0.0	103	<p>雨量 (B点)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>時刻</th> <th>雨量</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>7:00</td><td>2.0</td><td>73</td></tr> <tr><td>7:10</td><td>5.0</td><td>78</td></tr> <tr><td>7:20</td><td>4.0</td><td>82</td></tr> <tr><td>7:30</td><td>12.0</td><td>94</td></tr> <tr><td>7:40</td><td>7.0</td><td>101</td></tr> <tr><td>7:50</td><td>1.0</td><td>102</td></tr> <tr><td>8:00</td><td>0.0</td><td>102</td></tr> <tr><td>8:10</td><td>1.0</td><td>103</td></tr> <tr><td>8:20</td><td>0.0</td><td>103</td></tr> <tr><td>8:30</td><td>0.0</td><td>103</td></tr> </tbody> </table>	時刻	雨量	合計	7:00	2.0	73	7:10	5.0	78	7:20	4.0	82	7:30	12.0	94	7:40	7.0	101	7:50	1.0	102	8:00	0.0	102	8:10	1.0	103	8:20	0.0	103	8:30	0.0	103
	時刻	雨量	合計																																																																			
7:00	2.0	66																																																																				
7:10	5.0	67																																																																				
7:20	4.0	69																																																																				
7:30	12.0	70																																																																				
7:40	7.0	73																																																																				
7:50	1.0	75																																																																				
8:00	0.0	80																																																																				
8:10	1.0	84																																																																				
8:20	0.0	96																																																																				
8:30	0.0	103																																																																				
時刻	雨量	合計																																																																				
7:00	2.0	73																																																																				
7:10	5.0	78																																																																				
7:20	4.0	82																																																																				
7:30	12.0	94																																																																				
7:40	7.0	101																																																																				
7:50	1.0	102																																																																				
8:00	0.0	102																																																																				
8:10	1.0	103																																																																				
8:20	0.0	103																																																																				
8:30	0.0	103																																																																				
	97	図 5	<p>雨量 (B点)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>時刻</th> <th>雨量</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>7:00</td><td>2.0</td><td>66</td></tr> <tr><td>7:10</td><td>5.0</td><td>67</td></tr> <tr><td>7:20</td><td>4.0</td><td>69</td></tr> <tr><td>7:30</td><td>12.0</td><td>70</td></tr> <tr><td>7:40</td><td>7.0</td><td>73</td></tr> </tbody> </table> <p>レコード</p>	時刻	雨量	合計	7:00	2.0	66	7:10	5.0	67	7:20	4.0	69	7:30	12.0	70	7:40	7.0	73	<p>雨量 (B点)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>時刻</th> <th>雨量</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>7:00</td><td>2.0</td><td>73</td></tr> <tr><td>7:10</td><td>5.0</td><td>78</td></tr> <tr><td>7:20</td><td>4.0</td><td>82</td></tr> <tr><td>7:30</td><td>12.0</td><td>94</td></tr> <tr><td>7:40</td><td>7.0</td><td>101</td></tr> </tbody> </table> <p>レコード</p>	時刻	雨量	合計	7:00	2.0	73	7:10	5.0	78	7:20	4.0	82	7:30	12.0	94	7:40	7.0	101																														
時刻	雨量	合計																																																																				
7:00	2.0	66																																																																				
7:10	5.0	67																																																																				
7:20	4.0	69																																																																				
7:30	12.0	70																																																																				
7:40	7.0	73																																																																				
時刻	雨量	合計																																																																				
7:00	2.0	73																																																																				
7:10	5.0	78																																																																				
7:20	4.0	82																																																																				
7:30	12.0	94																																																																				
7:40	7.0	101																																																																				
13	103	例題 4	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> <th>E</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>時刻</td> <td>川の水位 (観測点A) [m]</td> <td>雨量 (観測点A) [mm/10]</td> <td>雨量 (観測点B) [mm/10]</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>7:10</td> <td>1.62</td> <td>3.0</td> <td>5.0</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>7:30</td> <td>1.67</td> <td>5.0</td> <td>12.0</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>7:40</td> <td>1.67</td> <td>9.0</td> <td>7.0</td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	D	E	時刻	川の水位 (観測点A) [m]	雨量 (観測点A) [mm/10]	雨量 (観測点B) [mm/10]		9	7:10	1.62	3.0	5.0	11	7:30	1.67	5.0	12.0	12	7:40	1.67	9.0	7.0	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> <th>E</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>時刻</td> <td>川の水位 (観測点A) [m]</td> <td>雨量 (観測点A) [mm/10]</td> <td>雨量 (観測点B) [mm/10]</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>7:30</td> <td>1.67</td> <td>5.0</td> <td>12.0</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>7:40</td> <td>1.67</td> <td>9.0</td> <td>7.0</td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	D	E	時刻	川の水位 (観測点A) [m]	雨量 (観測点A) [mm/10]	雨量 (観測点B) [mm/10]		11	7:30	1.67	5.0	12.0	12	7:40	1.67	9.0	7.0																					
A	B	C	D	E																																																																		
時刻	川の水位 (観測点A) [m]	雨量 (観測点A) [mm/10]	雨量 (観測点B) [mm/10]																																																																			
9	7:10	1.62	3.0	5.0																																																																		
11	7:30	1.67	5.0	12.0																																																																		
12	7:40	1.67	9.0	7.0																																																																		
A	B	C	D	E																																																																		
時刻	川の水位 (観測点A) [m]	雨量 (観測点A) [mm/10]	雨量 (観測点B) [mm/10]																																																																			
11	7:30	1.67	5.0	12.0																																																																		
12	7:40	1.67	9.0	7.0																																																																		
14	105	表 3	<p>表3 雨量を昇順に並べ替えたもの</p>	<p>表3 雨量を降順に並べ替えたもの</p>																																																																		

番号	訂正箇所		原文	訂正文																																								
	ページ	行																																										
15		表 4	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>名義 尺度</th> <th>順序 尺度</th> <th>間隔 尺度</th> <th>比率 尺度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>順序性</td> <td>×</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>等間隔</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>正比例</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>		名義 尺度	順序 尺度	間隔 尺度	比率 尺度	順序性	×	○	○	○	等間隔	×	×	○	○	正比例	×	×	×	○	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>名義 尺度</th> <th>順序 尺度</th> <th>間隔 尺度</th> <th>比例 尺度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>順序性</td> <td>×</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>等間隔</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>正比例</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>		名義 尺度	順序 尺度	間隔 尺度	比例 尺度	順序性	×	○	○	○	等間隔	×	×	○	○	正比例	×	×	×	○
		名義 尺度	順序 尺度	間隔 尺度	比率 尺度																																							
	順序性	×	○	○	○																																							
	等間隔	×	×	○	○																																							
正比例	×	×	×	○																																								
	名義 尺度	順序 尺度	間隔 尺度	比例 尺度																																								
順序性	×	○	○	○																																								
等間隔	×	×	○	○																																								
正比例	×	×	×	○																																								
106	20	<p>ratio scale <u>比率尺度</u></p>	<p>ratio scale <u>比例尺度</u></p>																																									
	22	<p><u>比率尺度</u> (<u>比例尺度</u>)</p>	<p><u>比例尺度</u> (<u>比率尺度</u>)</p>																																									
	表 5	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">量的データ</td> <td>間隔尺度</td> </tr> <tr> <td><u>比率尺度</u></td> </tr> </table>	量的データ	間隔尺度	<u>比率尺度</u>	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">量的データ</td> <td>間隔尺度</td> </tr> <tr> <td><u>比例尺度</u></td> </tr> </table>	量的データ	間隔尺度	<u>比例尺度</u>																																			
量的データ	間隔尺度																																											
	<u>比率尺度</u>																																											
量的データ	間隔尺度																																											
	<u>比例尺度</u>																																											
107	4	<p>D - <u>比率尺度</u></p>	<p>D - <u>比例尺度</u></p>																																									
191	1 段 42 行	<p><u>比率尺度</u>..... 106</p>	<p><u>比例尺度</u>..... 106</p>																																									

番号	訂正箇所		原文	訂正文
	ページ	行		
16	106	表 4	<p>間隔尺度 <u>西暦, 気温 (摂氏), 学年</u></p>	<p>間隔尺度 <u>西暦, 気温 (摂氏)</u></p>
17	107	解答例		
18	125	2	<p><u>借り入れ</u> 借入額</p>	<p><u>かり入れ</u> 借入額</p>

番号	訂正箇所		原文	訂正文
	ページ	行		
19	125	4	<p>借入残高 借入残高</p>	<p>借入残高 借入残高</p>
20	133	中央右	<pre> b = 1; while (b > 0) { b = b + 1; } </pre> <p>条件式がずっと満たされるので無限ループになる</p> <p>繰り返し処理</p> <p>小かっこの中の条件式を満たす間、中かっこの中身を繰り返す。</p>	<pre> var b = 1; while (b >= 10) { b = b + 1; } </pre> <p>10回繰り返すつもりが、比較演算子を逆にしてしまった</p> <p>プログラムは実行できるが、意図した結果は得られない。</p>

番号	訂正箇所		原文	訂正文																		
	ページ	行																				
21	138	図 2	<table border="1" style="border: 2px solid red;"> <tr><td>a[0,0]</td><td>a[0,1]</td><td>a[0,2]</td></tr> <tr><td>a[1,0]</td><td>a[1,1]</td><td>a[1,2]</td></tr> <tr><td>a[2,0]</td><td>a[2,1]</td><td>a[2,2]</td></tr> </table>	a[0,0]	a[0,1]	a[0,2]	a[1,0]	a[1,1]	a[1,2]	a[2,0]	a[2,1]	a[2,2]	<table border="1" style="border: 2px solid red;"> <tr><td>a[0][0]</td><td>a[0][1]</td><td>a[0][2]</td></tr> <tr><td>a[1][0]</td><td>a[1][1]</td><td>a[1][2]</td></tr> <tr><td>a[2][0]</td><td>a[2][1]</td><td>a[2][2]</td></tr> </table>	a[0][0]	a[0][1]	a[0][2]	a[1][0]	a[1][1]	a[1][2]	a[2][0]	a[2][1]	a[2][2]
	a[0,0]	a[0,1]	a[0,2]																			
	a[1,0]	a[1,1]	a[1,2]																			
	a[2,0]	a[2,1]	a[2,2]																			
a[0][0]	a[0][1]	a[0][2]																				
a[1][0]	a[1][1]	a[1][2]																				
a[2][0]	a[2][1]	a[2][2]																				
139	解答例	⑨ a[i,j]+半角空白の	⑨ a[i][j]+半角空白の																			
139	右	<pre> graph TD Start([はじめ]) --> Set[a[0,0]~a[2,4] の設定] Set --> I[i←0,1,...,2] I --> J[j←0,1,...,4] J --> Print[a[i,j] の値を表示] </pre>	<pre> graph TD Start([はじめ]) --> Set[a[0][0]~a[2][4] の設定] Set --> I[i←0,1,...,2] I --> J[j←0,1,...,4] J --> Print[a[i][j] の値を表示] </pre>																			
139	13	配列 <u>a[0,0] ~ a[2,4]</u>	配列 <u>a[0][0] ~ a[2][4]</u>																			

番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文
	ページ	行		
22	178	21 - 22	(1) それぞれのイベントについて、生徒の評価と来場者の評価には <u>相関</u> があると考えてよいか。有意水準5%で答えなさい。	(1) それぞれのイベントについて、生徒の評価と来場者の評価に <u>差</u> があると考えるとよいか。有意水準5%で答えなさい。